

課題 1 4 . 学術活動・広報活動（平成 15 年度）

科学的根拠に基づいた小児保健活動を展開するには、日々の相談活動や他施設との連携活動、さらに情報収集、調査活動などで集積されたデータを分析し、これを広く学術研究の場で討論することが不可欠である。平成 15 年度には、センター開所から集められたエビデンスに基づいて医師、保健師等による下記の学術活動を実施した。

（ 1 ）論文発表・書籍、報告書等

題 名	著者名	発 表 誌 名		発行年
		誌 名	巻：号：頁	
地域の虐待対応におけるあいち小児保健医療総合センターの役割 - 地域治療プログラムへの提言 -	山崎嘉久、杉山登志郎、海野千畝子、塩之谷真弓、大橋信彦、並木典子、加藤伊律子、中澤和美	子どもの虐待とネグレクト	5(1):247-253	2003
学校心臓検診における心室期外収縮の発見と管理の意義	山崎嘉久	日本小児循環器学会誌	19(5):482-484	2003
子ども虐待への支援 - 地域で子どもを支える「保健センターによる介入」	塩之谷真弓	そだちの科学	2:30-34	2004
入院中の子どもたちへの教育に関する医療機関の現状と問題点	山崎嘉久、尾崎隆男	小児保健研究	in press	

保健室としての実績

- 1) 軽度発達障害児の理解と保育（平成 15 年度保育リーダー研修報告書）
あいち小児保健医療総合センター総合診療部・保健室発行（2004 年 2 月）
- 2) 厚生労働省母子保健強化推進特別事業 子育てを支援する助産師・保健師のための遺伝相談
愛知県遺伝相談センター 遺伝相談マニュアル検討委員会編（2004 年 3 月）
- 3) 愛知県周産期医療協議会平成 15 年度調査研究事業報告書
- 4) 財団法人大同生命厚生事業団平成 15 年度地域保健福祉研究助成
「地域医療機関と保健機関とで支える地域の子育て支援活動への介入的研究」報告書
- 5) 時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」相談情報分析報告書
- 6) ACHEMEC の仲間たち - 子どもと家族の心に安心と安らぎを - （ボランティア活動報告集 3）

執筆委員等としての実績

- 7) 愛知県危機児童・家庭支援システム検討委員会報告書
愛知県（健康福祉部児童家庭課）発行（2004 年 2 月）
- 8) 市町村関係者用 家庭再生のための地域型家族援助マニュアル
平成 15 年度家庭再統合治療援助事業 調査研究委員会報告書
愛知県健康福祉部児童家庭課・愛知県中央児童・障害者相談センター編集発行（2004 年 2 月）

(2) 学会・学術研究会報告

題名	発表者	年月日	学会等名称	場所
地域の保健活動に対する医療機関からの情報提供の有用性	山崎嘉久、長嶋正實、鬼頭 修	2003.04.25-04.27	第106回日本小児科学会学術集会	福岡市
予防接種に関する相談の分析からみた現状と問題点	中澤和美、山崎嘉久、長嶋正實	2003.05.11	第223回日本小児科学会東海地方会	岐阜市
麻疹ワクチン未接種者の分析	中澤和美、青山亜由美、小澤敬子、塩之谷真弓、関てる子、山崎嘉久	2003.07.19	第49回東海公衆衛生学会学術大会	浜松市
周産期にハイリスク要因を持つ新生児・家族の子育て不安とその支援に関する介入的研究	山崎嘉久、中澤和美、青山亜由美、小澤敬子、塩之谷真弓、関てる子	2003.07.19	第49回東海公衆衛生学会学術大会	浜松市
基礎疾患児に対する麻疹ワクチン接種の現状と問題点	山崎嘉久、中澤和美、長嶋正實、宮津光伸	2003.08.03	第224回日本小児科学会東海地方会	津市
子どもの療養環境整備に関する実践的研究—委員会活動としての組織化の有用性—	山崎嘉久、植山こずえ、土屋昭子、棚瀬佳見、原 純子、大河内修、長嶋正實	2003.08.23-08.24	第7回医療保育学会	札幌市
子ども虐待への当センターと教育機関との連携 - 教育機関における虐待対応の実態と問題点について -	塩之谷真弓、前田 清、山崎嘉久、杉山登志郎	2003.09.27	第46回東海学校保健学会	名古屋市
保健機関における遺伝相談の現状と保健機関の役割	青山亜由美、山崎嘉久、前田 清	2003.10.22-10.24	第62回日本公衆衛生学会	京都市
子育て支援に視点をのいた医療・保健機関連携への介入的研究	山崎嘉久、青山亜由美	2003.10.22-10.24	第62回日本公衆衛生学会	京都市
地域の子どもの虐待対応に小児保健が果たすべき役割	塩之谷真弓、中澤和美、前田 清、山崎嘉久、杉山登志郎	2003.11.13-11.15	第50回日本小児保健学会	鹿児島市
基礎疾患児に対する麻疹ワクチン接種の実状と問題点	中澤和美、塩之谷真弓、山崎嘉久、宮津光伸、荻野高敏、濱口典子、佐々木邦明	2003.11.13-11.15	第50回日本小児保健学会	鹿児島市
入院中の子どもたちへの教育に関する医療機関の現状と問題点	山崎嘉久、尾崎隆男	2003.11.13-11.15	第50回日本小児保健学会	鹿児島市
子育て支援に視点をのいた周産期医療と保健活動との連携に関する介入的研究	山崎嘉久、中澤和美、塩之谷真弓、加藤伊律子	2003.11.13-11.15	第50回日本小児保健学会	鹿児島市
再受診が可能となった治療放棄事例の検討	塩之谷真弓、前田 清、山崎嘉久、杉山登志郎	2003.12.19-12.20	第9回日本子どもの虐待防止研究会	京都市
地域ネットワークによる継続的な対応の有用性 - 地域治療プログラム確立への期待 -	山崎嘉久、塩之谷真弓	2003.12.19-12.20	第9回日本子どもの虐待防止研究会	京都市
県内の院内学級に通う児童・生徒とその家族への医療・教育スタッフからの関わりに関する調査	山崎嘉久、尾崎隆男	2004.01.10	第17回愛知県病弱児研究会	名古屋市
時間外電話相談は、小児の救急医療に貢献できるか？ - 子どもの病気と事故に対する相談内容の分析から -	山崎嘉久、関てる子、中澤和美、塩之谷真弓、小澤敬子、青山亜由美、北畠裕子、酒井真祐美	2004.01.23-01.24	平成15年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
あいち小児保健医療総合センターにおける事故予防の取り組み	青山亜由美、小澤敬子、塩之谷真弓、中澤和美、関てる子、山崎嘉久、長嶋正實	2004.01.23-01.24	平成15年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
子どもの事故予防に対する取り組み - 第1報 - 子どもの事故経験アンケート調査結果から	水野歩美、古泉香織、三代亜紀子、宮崎めぐみ、安藤智恵、杉浦葉代、前田恵美、岩田裕子、青山亜由美、山崎嘉久	2004.01.23-01.24	平成15年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
地域で子ども虐待に保健師が果たしている役割	塩之谷真弓、青山亜由美、小澤敬子、中澤和美、関てる子、前田 清、山崎嘉久、杉山登志郎、長嶋正實	2004.01.23-01.24	平成15年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
予防接種に関する相談の分析からみた現状と問題点	中澤和美、青山亜由美、小澤敬子、塩之谷真弓、関てる子、山崎嘉久、長嶋正實	2004.01.23-01.24	平成15年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町

(3) 学会・研究会の開催

保健室

座長等氏名	学会・研究会名	年月日	場 所
保健室(事務局)	第4回子どもの療養環境研究発表会	2003.06.01	大府市
保健室(事務局)	21世紀愛知のこども健康フォーラム・事故予防シンポジウム	2003.11.23	大府市
保健室(事務局)	名古屋市小児科医会(共催)	2004.01.25	大府市
保健室(事務局)	愛知県小児保健協会総会・研修会	2004.02.21	名古屋市
山崎嘉久(司会)	関係者向け研修会「アメリカ合衆国ウィスコンシン州ケトルモレイン学校区での試み」ケトルモレイン公立学校区自閉症プログラムコーディネーター 池田実氏	2004.02.27	大府市
山崎嘉久(司会)	あいち・子どもNPOセンターシンポジウム	2004.03.21	名古屋市

総合診療部

座長等氏名	学会・研究会名	年月日	場 所
山崎嘉久(司会)	第1回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:安藤嘉浩(感染症科)、渡邊芳夫(小児外科)	2003.05.15	大府市
山崎嘉久(司会)	第2回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:服部 義(整形外科)、安田東始哲(循環器科) (知多半島小児科医会との共催)	2003.07.10	大府市
山崎嘉久(司会)	第3回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:前田正信(心臓外科)、岩田直美(感染免疫科)	2003.09.18	大府市
山崎嘉久(司会)	第4回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:谷風三郎(泌尿器科)、上村 治(腎臓科)	2003.11.20	大府市
山崎嘉久(司会)	第5回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:鳥山和宏(形成外科)、伊藤浩明(アレルギー科)	2004.01.22	大府市
山崎嘉久(司会)	第6回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:杉山登志郎(心療科)、糸見和也(神経科)	2004.03.18	大府市

(4) 研究生・実習生の受け入れ

期 間	派遣元機関名	人数	内 容
2003.05.07～2003.05.14	名古屋大学医学部	4	名古屋大学医学部平成15年度介護実習として、同医学部学生に対して子どもの療養環境活動を中心とした実習を実施。
2003.08.04	中部労災病院	2	同病院の3年次研修生、2年次研修生に対して各診療科の外来を中心に見学研修
2003.09.02～2003.10.31	愛知県教育委員会 (武豊町立衣浦小学校)	1	平成15年度小中学校社会体験型教員研修として、現職の小学校教諭に対して、心療科病棟を中心とした子どもたちとの関わりを通しての疾病や行動の理解、外来や手術、検査の見学などを2ヶ月間にわたり実施。
2004.03.23	順天堂大学医学部	1	医学部学生(4年生)の保健活動や臨床に関する見学実習

(5) マスメディア等を利用した広報活動

公開日	メディア名	テーマ・内容	担当者	対象者
平成15年6月17日	朝日新聞	まるごと医療「子供の心身守るとりで」(虐待児ケア)(取材記事)	山崎嘉久ほか	一般県民
平成15年8月1日	中日新聞	夏本番！子どもの事故にご注意(取材記事)	山崎嘉久	一般県民
平成15年10月1日	新川町社会福祉協議会 広報誌「ふれあい」	作ろう”わが家のルール”	山崎嘉久	一般県民・新川町
平成15年11月3日	NHK総合テレビ ほり でーにっぼん	「家族再生 - 親と子の絆を信じる虐待外来」	杉山登志郎、 塩之谷真弓ほか	一般県民
平成15年12月4日	週刊新潮	病院最前線ガイド2003「医療と保健機能をあわせ持った虐待対応チームの活動」医師や看護師、保健師などが連携して早期対応に努める	山崎嘉久	一般国民